

## 薬物動態データ

薬物動態データ (pharmacokinetic data) の分析に関連した推定コマンドには次のようなものがあります。pk系コマンドの概要については [R] `pk` をご参照ください。

1. `pkexamine` ([R] `pkexamine` 参照) は血中濃度-時間データに関連する種々の指標を算出します。具体的には計測された最大濃度とその時間、消失時間、半減期、血中濃度-時間曲線下面積 (AUC: area under the concentration-time curve) 等の情報が出力されます。
2. `pksumm` ([R] `pksumm` 参照) は計測された薬物動態データの経験分布 (empirical distribution) から 1 次から 4 次までのモーメントを求め、その分布が正規分布と言えるかどうかを検定します。
3. `pkcross` ([R] `pkcross` 参照) はクロスオーバーデザインに基づく実験データを分析し、治療効果と持越し効果 (carryover effects) が分離可能か否かを検定します。
4. `pkequiv` ([R] `pkequiv` 参照) は 2 種類の治療を対象にして生物学的同等性 (bioequivalence) に関する検定を行います。

■